

大聖寺藩城下町で名品を愛でる〈1日コース〉

大聖寺	JR大聖寺駅	徒歩 10分
	石川県九谷焼美術館	120分
		徒歩 10分
	昼食：鴨料理が名物	60分
		徒歩 10分
	山ノ下寺院群散策	60分
		徒歩 15分
	江沼神社散策と長流亭茶室見学	90分
		徒歩 10分
	大聖寺流し舟	40分
	昔の町並み散策	40分
	JR大聖寺駅	

まずは石川県九谷焼美術館で代表的な作品をじっくり鑑賞。事前予約をすれば、茶室で鑑賞指南を受けることもできる。昼食には藩政時代からの伝統を持つ鴨料理を堪能し、午後からは城下町散策へ。山ノ下寺院群で名刹をめぐり、長流亭のある江沼神社庭園へと足をのぼす。長流亭のすぐ近くから大聖寺川流し舟が運航しているの、約40分の優雅な川くだり



(前日までに要予約)を。船着場から大聖寺駅までは昔ながらの町並みが続く。



九谷焼作家の工房見学と作陶体験〈1泊2日コース〉

	1日目	
	JR大聖寺駅	徒歩 10分
大聖寺	石川県九谷焼美術館	120分
		キャンバス 40分
	昼食：橋立港での磯料理	180分
		キャンバス 35分
	JR加賀温泉駅前	
山中	山中温泉散策	150分
		クルマ 20分
		クルマ 15分 (山代宿泊の場合)
	宿泊地	
	山中温泉・山代温泉・片山津温泉	

	2日目	
	宿泊地 出発	クルマ 15分 (山中・片山津の場合)
山代	山代温泉散策	120分
		徒歩・クルマ 10分
	昼食：九谷焼の器で楽しむ会席	60分
		徒歩・クルマ 10分
	九谷焼窯跡展示館	90分
山代・小松・能美		クルマ 加賀市内 30分
	各地・作家工房見学	120分
		クルマ 30分
	JR小松駅もしくはJR加賀温泉駅	

1日目/石川県九谷焼美術館で名品をじっくり鑑賞。知識を深めたら昼食をとるため、港町橋立へ。



網元直営の磯料理専門店では新鮮な魚介が味わえる。冬場のズワイカニはもちろん、春先のワカメも絶品。時間に余裕があれば、片野鴨池観察館や北前船の里資料館へも。さらに九谷焼発祥の地・山中へ移動。途中、越前加賀海岸国定公園を経由して、絶景ドライブを楽しみたい。

2日目/再興九谷の拠点・山代へ。九谷焼窯跡展示館で吉田屋窯の史跡を見学し、本格的な作陶を体験。昼食には老舗割烹や寿し処で、九谷焼の器で供される地の食材を堪能。午後からは歴史ある窯元や魯山人の資料館などを訪ね、さらに旅のメインイベント工房見学(要予約)へ。オーダーメイドに応じてくれる工房もあるので、自分だけの器を手に入れたい。



金沢から南加賀をめぐり匠の技にふれる〈2泊3日コース〉

	1日目	
	JR金沢駅	バス・クルマ 20分
金沢	金沢城公園・兼六園・石川県伝統産業工芸館	90分
		クルマ 10分
	昼食：加賀懐石料理	80分
		金沢駅まで10分 JR金沢駅より特急利用で小松駅まで約18分 車の場合、北陸自動車道利用で小松まで約30分
小松	小松市立錦窯展示館	30分
		タクシー 10分
能美	浅蔵五十吉美術館	40分
		タクシー 30分
	九谷陶芸村	120分
		徒歩 5分
		タクシー 10~30分
	宿泊地 辰口温泉・粟津温泉	

	2日目	
	宿泊地 出発	クルマ 30分
能美	生雲もしくは那谷寺参拝	90分
		クルマ 30分
	昼食：素材を楽しむフレンチやイタリアン	60分
大聖寺	石川県九谷焼美術館	120分
		クルマ 30分
	江沼神社と長流亭見学	60分
		クルマ 10分
		クルマ 30分
	宿泊地	
	山中温泉・山代温泉・片山津温泉	
	総湯入浴	

	3日目	
	宿泊地 出発	各宿泊地より
山代	九谷焼窯跡展示館	90分
		徒歩で各店へ
	昼食：気軽に楽しめる寿司やそば	60分
山代・小松・能美		クルマ 加賀市内 30分
	各地・作家工房見学	120分
		クルマ 30分
	JR小松駅もしくはJR加賀温泉駅	

1日目/加賀百万石の城下町・金沢からスタート。兼六園や金沢城などの歴史遺産や伝統工芸の美術館を見学。昼食は老舗料亭やホテルのレストランで、加賀会席を楽しみたい。午後には小松・能美エリアへと移動。まずは人間国宝・三代徳田

レストランで。お腹を満たしたら、大聖寺へと移動し、石川県九谷焼美術館へ。名品を鑑賞し、2階のギャラリーで加賀棒茶を味わって、現代作家の作品にもふれる。その後、江沼神社庭園を訪れ、宮司の案内で長流亭を見学しよう。



八十吉の家で、実際に使われていた錦窯や九谷焼の作品を鑑賞。九谷陶芸村では浅蔵五十吉美術館で作品鑑賞をし、陶芸館で作陶を体験。なお、裏の登り窯では年2回、会員が行われるのでぜひ会員登録を。

3日目/山代からスタート。九谷焼窯跡展示館で吉田屋窯の史跡を見学し、九谷焼作家の指導のもと、本格的な上絵付けや蹴りロクロによる作陶を体験。昼食には温泉街に点在する割烹や寿し処、そば屋で器を愛でながら美味を堪能。午後からは見学可能な工房で匠の技にふれ、自分だけの器をオーダーしよう。



2日目/奇岩と古木がひしめく名刹・那谷寺を訪れた後、さらに円行山山頂・生雲(12~3月閉鎖)へと足をのぼし、雄大な白山を眺めたい。昼食は、ホテルや町の



※移動時間はあくまでも目安。公共交通機関が利用できない移動が多いため、タクシーかクルマ(レンタカー等)での移動になる。
※昼食は、事前に観光協会などに問合せを。予算や好みなどを伝えると、希望の食事処を紹介してくれる。